

安藤忠雄（建築家）

大阪生まれ。独学で建築を学び、
1969年に安藤忠雄建築研究所を設立。

代表作に「六甲の集合住宅」、「光の教会」、「FABRICA（ベネトンアートスク
ール）」「ピューリッツァー美術館」、「フォートワース現代美術館」、「地中美
術館」、「表参道ヒルズ（同潤会青山アパート建替計画）」「プンタ・デラ・ドガー
ナ」「上海保利大劇場」、「クラーク美術館」など

79年「住吉の長屋」で日本建築学会賞、85年アルヴァ・アアルト賞、
89年フランス建築アカデミーゴールドメダル、93年日本芸術院賞、95年
朝日賞、95年プリツカー賞、96年高松宮殿下記念世界文化賞、02年AIA
ゴールドメダル、京都賞、03年文化功労者、05年UIA（国際建築家連合）ゴ
ールドメダル、レジオンドヌール勲章（シュヴァリエ）、06年環境保全功労
者。10年ジョン・F・ケネディーセンター芸術金賞、後藤新平賞、文化勲
章。12年リチャード・ノイトラ賞、13年フランス芸術文化勲章（コマン
ドゥール）、15年イタリアの星勲章（グランデ・ウフィチャーレ章）、16
年イサム・ノグチ賞。

11年東日本大震災復興構想会議 議長代理、
「桃・柿育英会 東日本大震災遺児育英資金」 実行委員長

イエール、コロンビア、ハーバード大学の客員教授歴任。

97年より東京大学教授、03年より名誉教授。

著書に「建築を語る」「連戦連敗」「建築家 安藤忠雄」「仕事をつくる」
「TADA O ANDO Insight Guide 安藤忠雄とその記憶」など。

2017年国立新美術館で「安藤忠雄展—挑戦—」開催。入場者数は
30万人を超える。2018年10月10日より12月31日までパリ
ポンピドゥー・センターで「安藤忠雄展—挑戦—」開催。

2019年4月9日より7月28日までミラノ「ARMANI/SILOS」にて
「安藤忠雄展—挑戦—」開催。